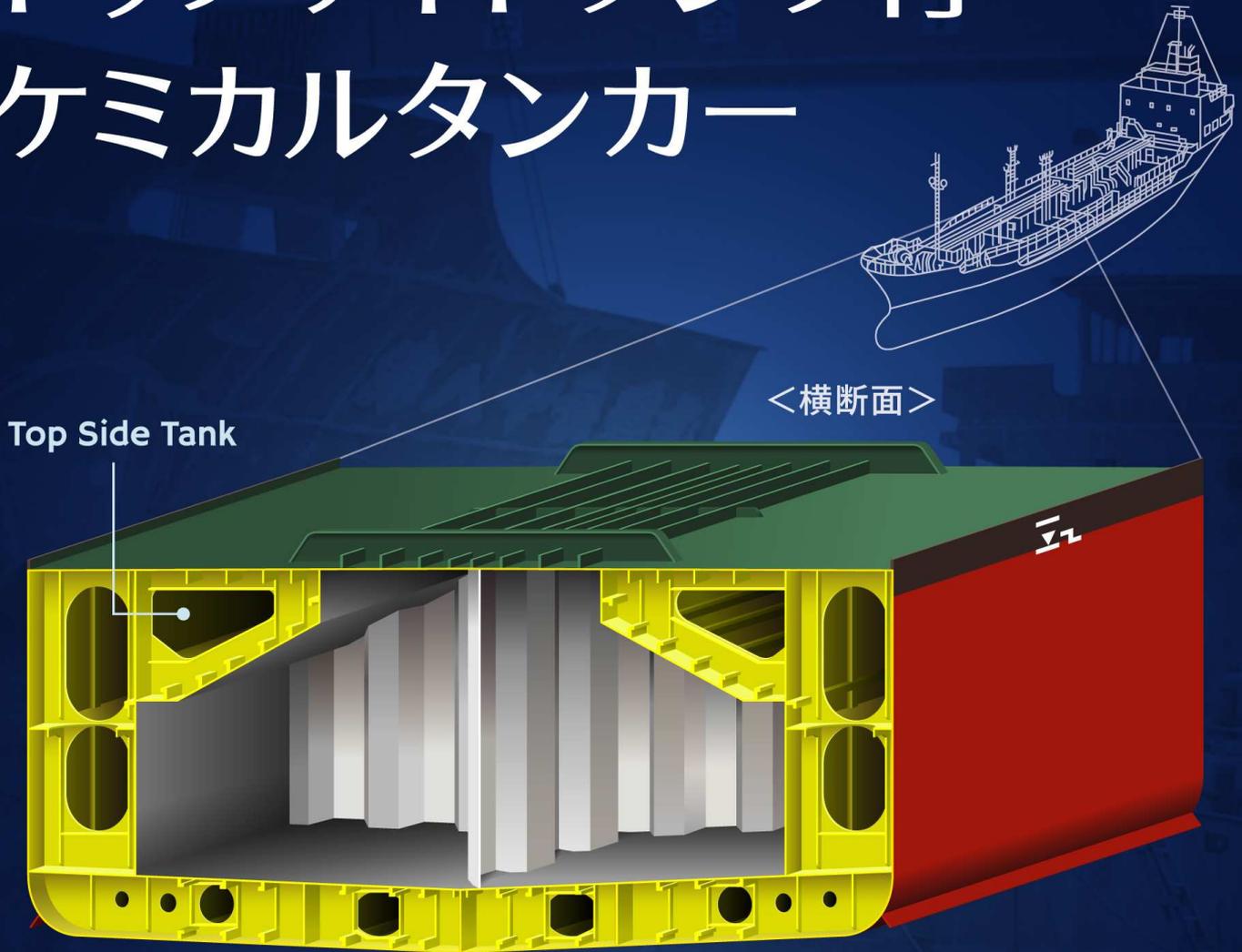


新船型のご提案

# トップサイドタンク付 ケミカルタンカー



比重の大きい液体を積載するタンカーに  
最適なタンク構造です！

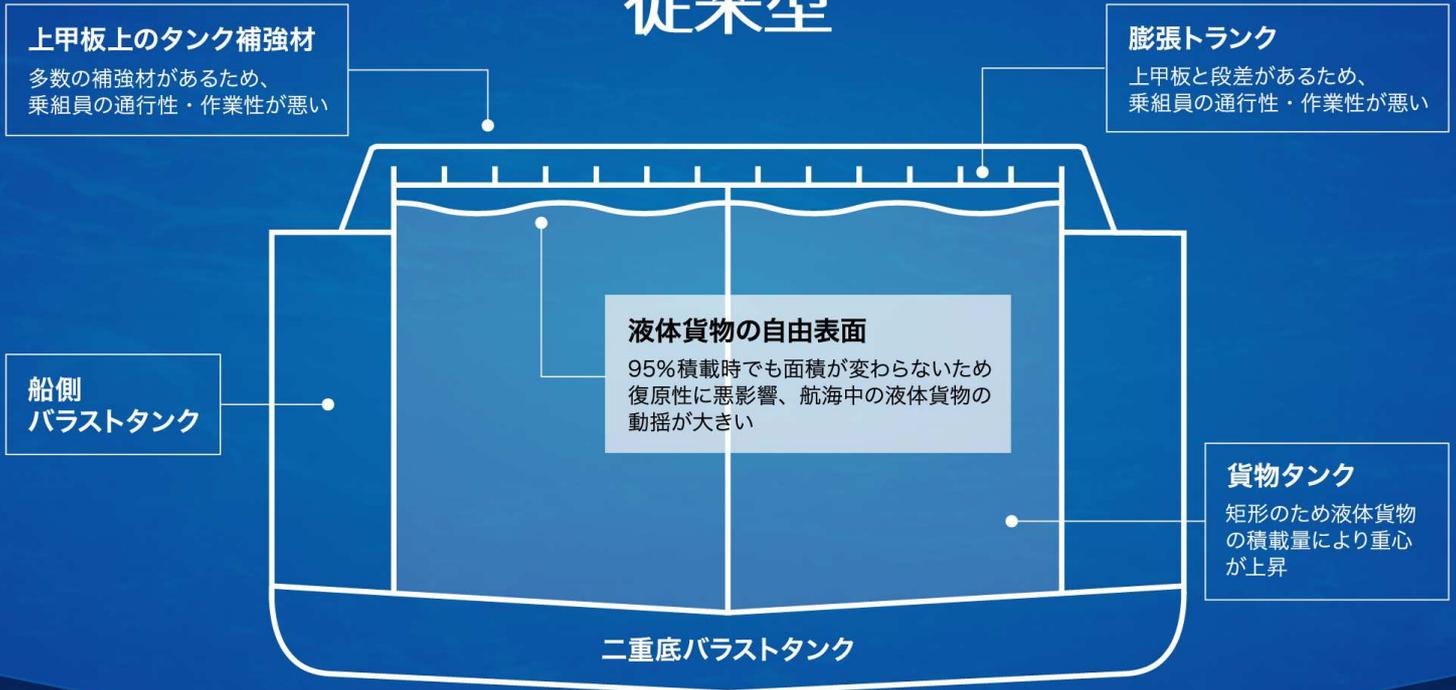
特に、水酸化ナトリウム溶液 (1.5t/m<sup>3</sup>)、水酸化マグネシウム溶液 (1.53t/m<sup>3</sup>)、燐酸 (1.5～1.7t/m<sup>3</sup>)、硫酸 (1.84t/m<sup>3</sup>) 等の液体貨物に最適です。

- ① 主要寸法を大きくすることもなく、総トン数を増加することもなく、復原性基準をクリアできます。
- ② 上甲板上の補強材をタンク内に収めることができるため、上甲板上の大部分がフラット形状になります。
- ③ 液体貨物の動揺を抑えることができるため、タンク内壁へのダメージ軽減や乗り心地の向上も期待できます。

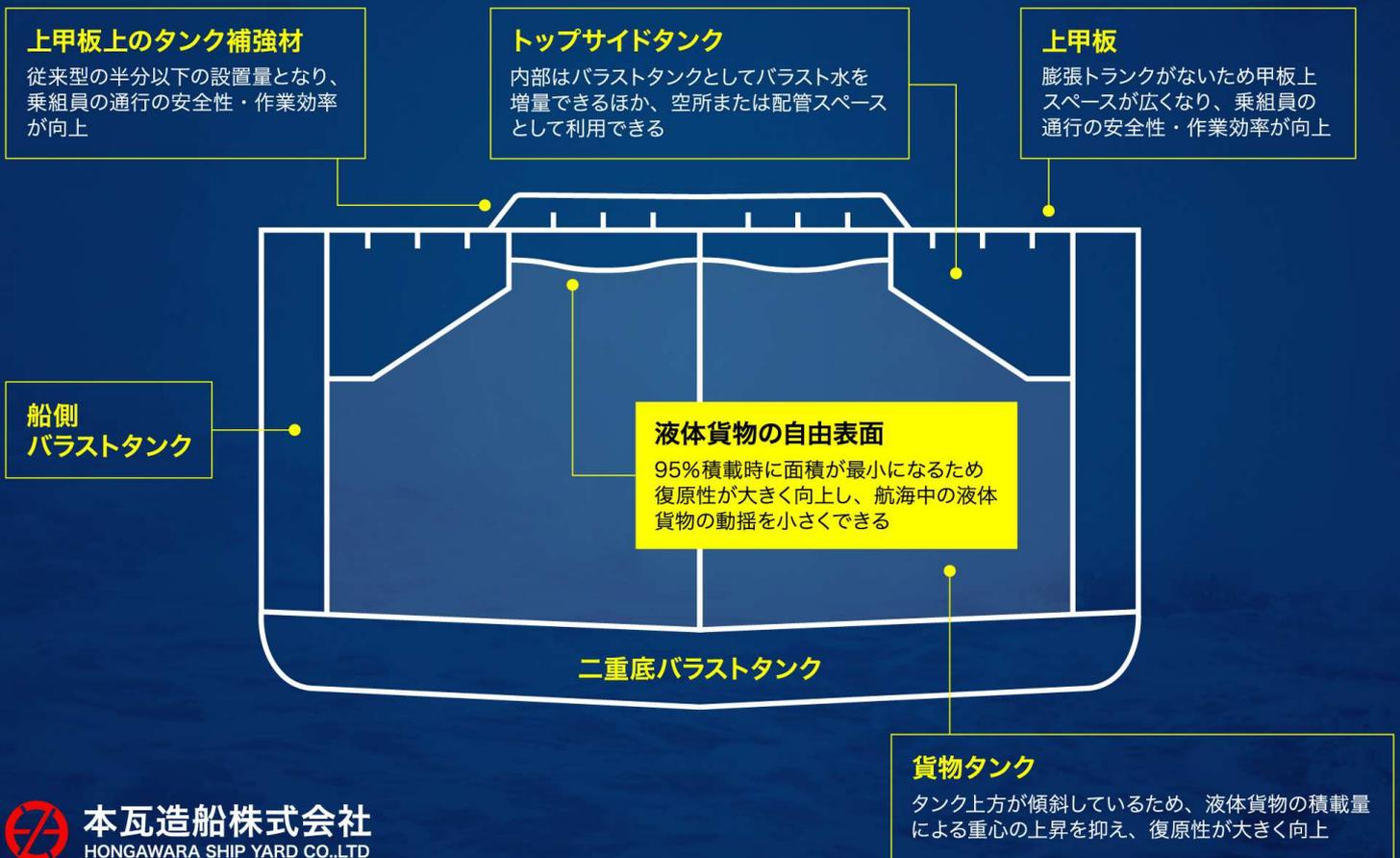


# ケミカルタンカーの横断面

## 従来型

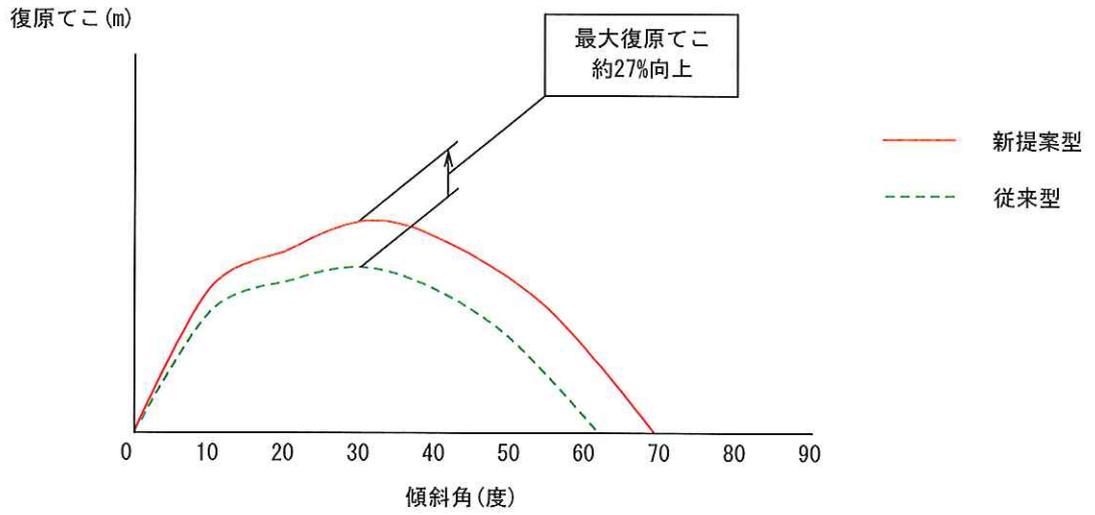


## 新提案型

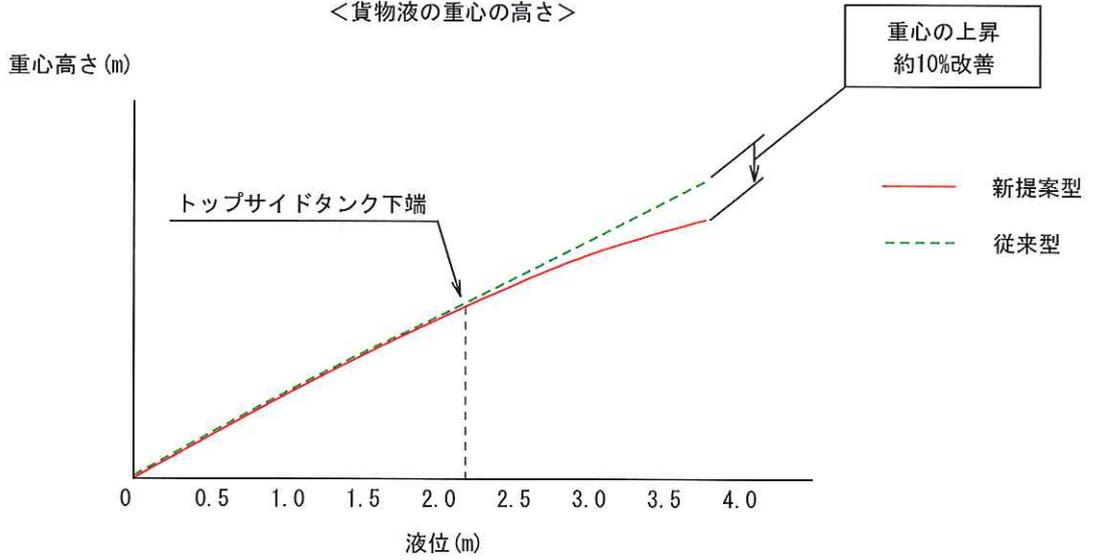


〔 499GT型ケミカルタンカー  
 貨物比重 1.5t/m<sup>3</sup>  
 満載出港状態 (Homo.) 〕 の例

<復原力曲線>



<貨物液の重心の高さ>



<貨物液自由表面の慣性モーメントの大きさ>

